

番号	2	令和2年度公共事業再評価調書				担当課名 道路整備課	
事業名	道路改築事業			事業主体	静岡県		
箇所名	主要地方道 吉田大東線			市町名	島田市・牧之原市		
事業採択年度	平成28年度		計画期間	平成28年度～令和7年度			
用地着手年度	平成30年度		工事着手年度	令和元年度			
再評価理由	事業採択（H28）後5年間が経過した時点で継続中						
全体事業費	百万円	投資状況 (百万円)	～H30年度	R1年度	R2年度見込	計	
	1,810		160	190	260	610	
事業概要	<p>(1) 事業目的 主要地方道吉田大東線は、榛原郡吉田町から掛川市へ至る延長27.8kmの道路である。本事業は、島田市船木から牧之原市坂部に至る延長約1.7km区間について、富士山静岡空港のアクセス道路としてバイパス整備を行うものである。 事業区間の周辺では、平成25年のはばたき橋（島田吉田線）開通後に流入する車両が増加しており、渋滞や事故が発生している。吉田大東線の現道は歩道がなく歩行者が危険に晒されており、現道上に土砂災害警戒区域が存在するなど、幹線道路の強靱化等の観点から当該バイパスの必要性は高まっている。</p> <p>(2) 事業内容 計画概要：延長 1,675m 計画幅員：車道 6.0m（全幅10.0m）車線数2車線（バイパス）</p>						
事業の必要性	<p>【視点1】</p> <p>(1) 事業を巡る社会情勢等の変化 ・大井川を渡河する、はばたき橋の交通量は159百台/日（H27調査）、現道吉田大東線の交通量は5年間（H22→H27）で約16百台増加 ・静岡空港の利用者数（搭乗者数と見学者数の計）が5年間（H26→H30）で約1.4倍増加 ・牧之原市の製造品出荷額が5年間（H24→H28）で約1.3倍増加</p> <p>(2) 事業の投資効果 現時点（R2）の分析結果：費用便益比B/C=3.4、経済的内部収益率EIRR=12.6 ・総便益（B）60.9億円 走行時間短縮便益 47.6億円、走行経費減少便益 8.9億円 交通事故減少便益 4.4億円 ・総費用（C）17.5億円 建設投資額 17.2億円、維持管理費 0.7億円、用地残存価値 0.4億円 ・道路ネットワークが強化され、富士山静岡空港へのアクセス向上や物流、観光振興へ寄与するものであり、地域から整備が求められている。</p> <p>(3) 事業の進捗状況（令和2年度末見込み） 【事業費】 33.7% 610百万円/1,810百万円 【用地費】 22.1% 7,154m²/32,353m² 【事業量】 0.0% 0m/1,675m（供用延長） 【工事費】 30.7% 465百万円/1,515百万円</p> <p>評価 <u>継続が妥当</u> ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない</p>						
事業の進捗の見込み	<p>【視点2】</p> <p>島田市区間の用地買収が概ね完了し先行して工事を進めており、引き続き牧之原市区間の用地買収及び工事を進めていく。 本事業は地元の強い要望があるため、今後も順調に事業が進捗する見込みである。</p> <p>評価 <u>継続が妥当</u> ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない</p>						
【視点3】	<p>盛土工に工区内の流用土の有効活用を行うなど、引き続き工事のコスト縮減を図っていく。</p>						
対応方針案	<p>(1) 対応方針案 本事業を（<u>継続</u>・中止）する。</p> <p>(2) 理由 本事業は島田市と牧之原市間の東西軸を強化し、空港へのアクセス向上や地域の交通安全、幹線道路の強靱化に資するものである。費用対効果も見込まれ、産業や観光の活性化に大きく寄与することから、事業を継続して早期完成を図る。</p>						

主要地方道 吉田大東線

(「費用便益分析マニュアル」国土交通省 道路局・都市局 平成30年2月)

総括表

I) 総便益 B	60.9 億円
総便益 = [評価期間内に当該路線を整備しなかった場合に発生する経費] － [評価期間内に当該路線を整備した場合に発生する経費]	
II) 総費用 C	17.4 億円
総費用 = [当該計画道路の建設投資額] + [当該計画道路の検討期間内に必要となる維持管理費]	
III) 費用便益比 B/C	3.4
IV) 経済的内部収益率 EIRR	12.6

I) 総便益Bの算出

①各種費用のR12^{※1}の便益

	走行時間費用 (億円/年)	走行費用 (億円/年)	交通事故損失額 (億円/年)	合計 (億円/年)
整備しなかった場合 A	13.0	2.3	0.7	16.0
整備した場合 B	10.0	1.8	0.5	12.3

便益 A - B	2.9 時間短縮便益	0.6 経費減少便益	0.3 事故減少便益	3.8
-------------	---------------	---------------	---------------	-----

- ・「時間便益」：道路整備による走行時間短縮を賃金率等で金銭評価
- ・「走行便益」：走行円滑化による燃費向上等に伴う走行経費節約を金銭評価
- ・「事故減少便益」：道路整備により交通事故件数が減少し事故の社会費用が減少する評価
- ・表示桁数の関係で、計算値と一致しないことがある。

※1 交通需要推計の適用年次

※2 事故減少便益は「費用便益分析マニュアル(国土交通省)」の算定式により算出しており、条件によってはマイナス値になることもあるが、交通事故増加に繋がるものではない。

②総便益の算出

供用後50年間を評価期間としているため基準年の年間経費に各年の割引率をかけ、便益を算出し、当該道路を整備しなかった場合とした場合の差を求め、総便益とする。

	走行時間短縮 便益(億円)	走行経費減少 便益(億円)	交通事故減少 便益(億円)	総便益 (億円)
総便益(R8～R57)	47.6	8.9	4.4	60.9

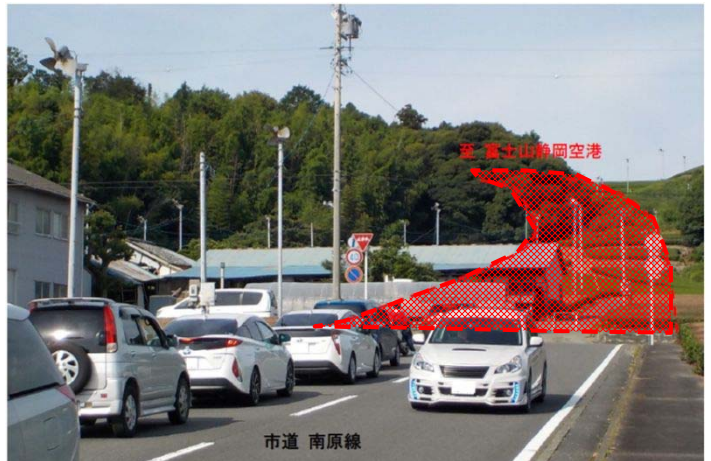
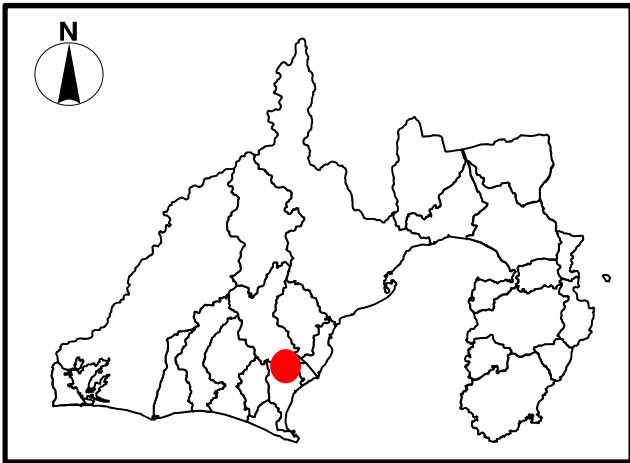
II) 総費用Cの算出

[総費用] = [建設投資額] + [維持管理費] - [用地費の残存価値]

事業費 (億円)	建設投資額 (億円)	年間維持管理費用 (万円/年)	維持管理費 (億円)	用地残存価値 (億円)	総費用 (億円)
18.1	17.2	380.1	0.7	0.4	17.4

- ・「建設投資額」：建設費用を算出基準年次の価値で評価するために各年々次ごとに割引率をかけ、合計したもの。
- ・「維持管理費」：整備延長に対する年間維持管理費用に割引率をかけ、供用後50年間を合計したもの。
- ・「用地費の残存価値」：検討期間後の残存価値を現在価値化したもの。
- ・表示桁数の関係で、計算値と一致しないことがある。

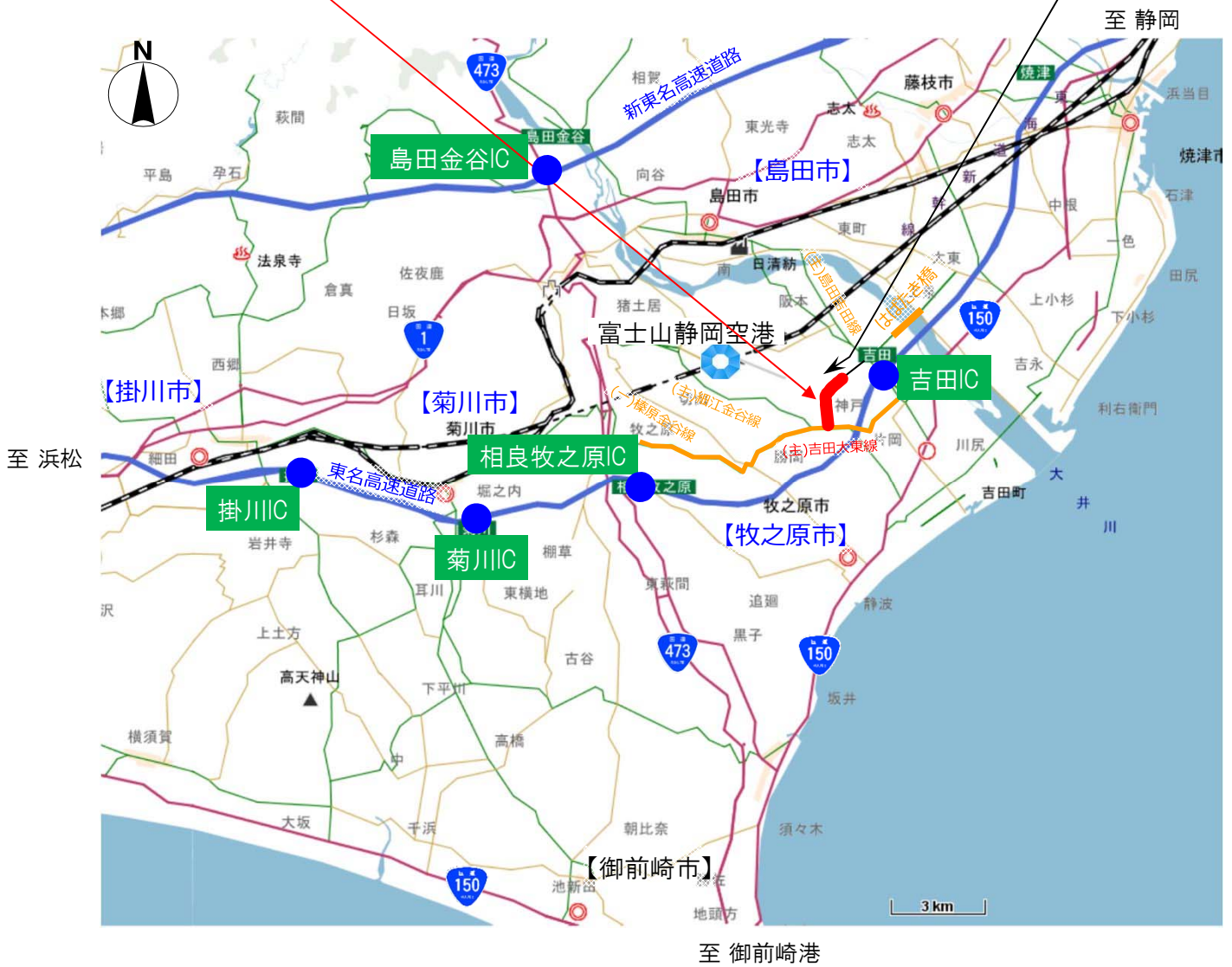
位置図



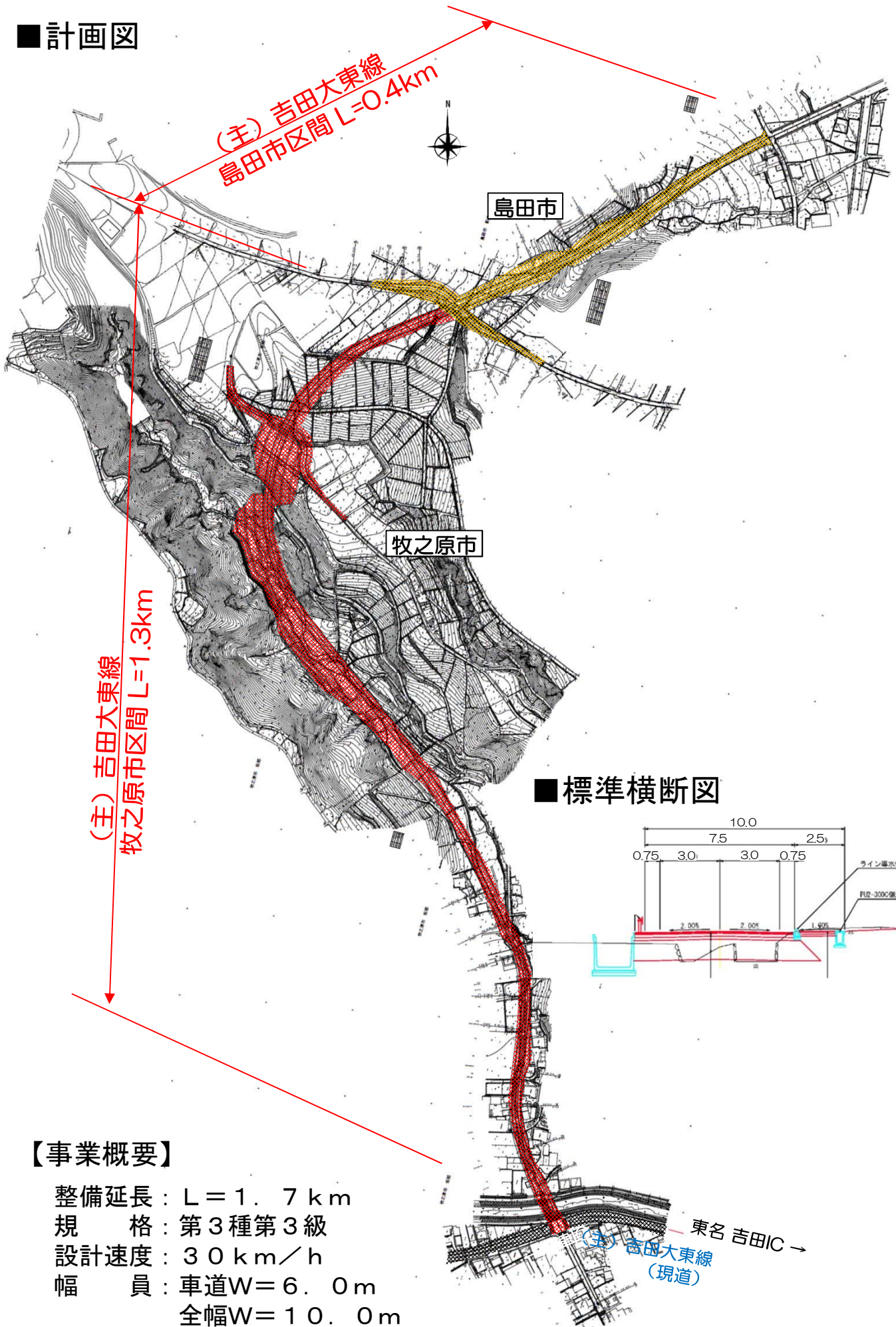
至 はばたき橋

主要地方道 吉田大東線

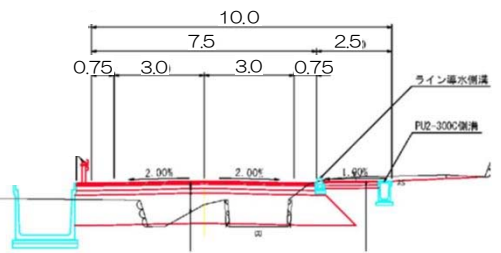
島田市船木～牧之原市坂部



■ 計画図



■ 標準横断面図



【事業概要】

整備延長 : L = 1.7 km
 規格 : 第3種第3級
 設計速度 : 30 km/h
 幅員 : 車道W = 6.0 m
 全幅W = 10.0 m

■整備効果

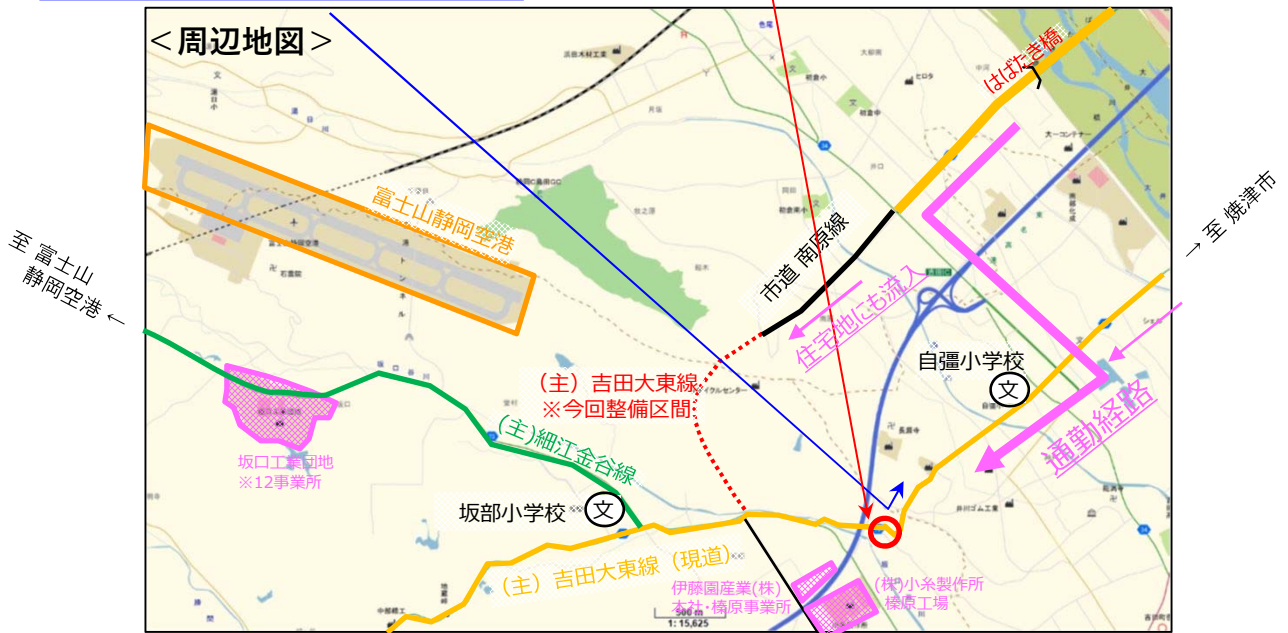
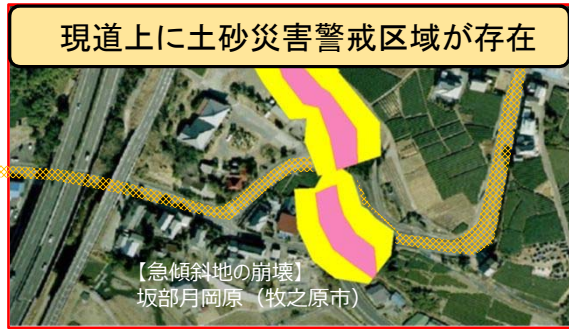
【安全で円滑な交通の確保】

周辺地域の状況

- ・ 空港周辺に立地する企業への通勤等のため、当地域へ流入する車両が増加
- ・ (主) 吉田大東線の現道は通勤・通学に使用されているが歩道がなく危険
- ・ 現道上に土砂災害警戒区域がかかるなど、異常気象時等に脆弱

期待される整備効果

- ・ 狭隘な箇所が存在する現道を通過する車両の交通転換が図られ、交通の円滑化と通学路（牧之原市坂部小学校、吉田町自彊小学校）の安全が確保
- ・ 土砂災害に脆弱な箇所を迂回でき、強靱なネットワークが確保



(主) 吉田大東線のバイパスが整備されることにより、狭隘な区間を含む現道が迂回され、通学の安全性が向上するとともに土砂災害に強靱なネットワークが確保される。

■ 整備効果 【観光の振興】

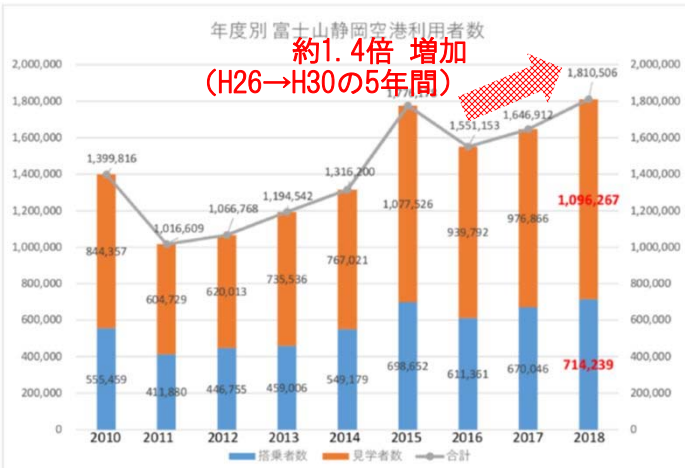
周辺地域の状況

- ・平成30年度までの統計では、富士山静岡空港の利用者数は増加傾向
- ・20年後の空港利用者数（旅客・非旅客を含む）倍増を目標に掲げている。

期待される整備効果

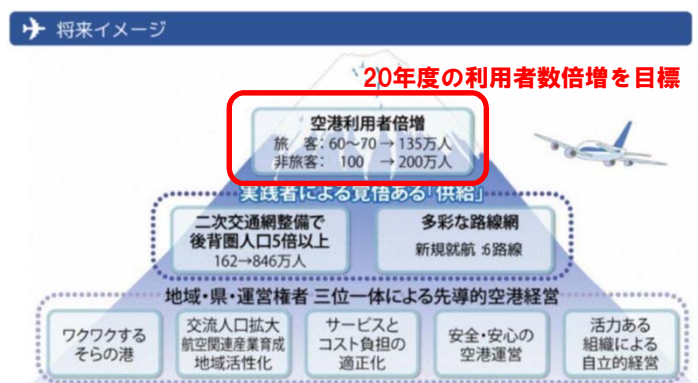
- ・空港や東名高速道路と市街地間の円滑な移動に寄与し、観光振興を支援

■ 富士山静岡空港の利用者数(万人)



資料：富士山静岡空港ホームページ

■ 富士山静岡空港株式会社 事業計画(マスタープラン)抜粋



資料：富士山静岡空港ホームページ

【産業の活性化】

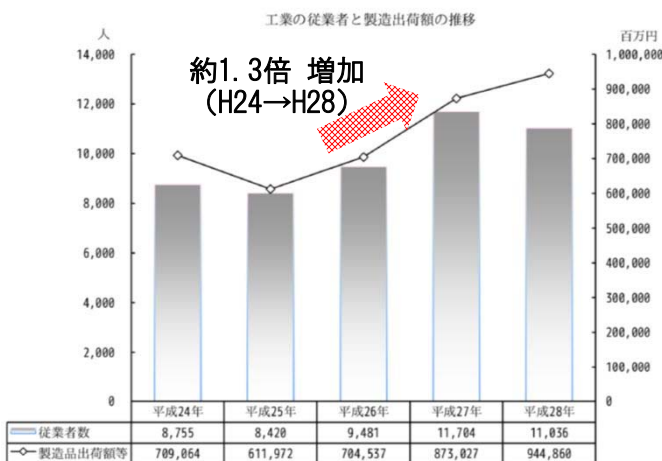
周辺地域の状況

- ・空港開港や国道473号の整備を背景とし、牧之原市への企業の進出が顕著。
- ・牧之原市の製造品出荷額は増加傾向であり、相良牧之原IC周辺地区の整備構想が策定されるなど、今後も周辺開発が期待。

期待される整備効果

- ・富士山静岡空港を中心とした交通のネットワークが強化され、周辺地域の産業の活性化が期待される。

● 牧之原市の製造品出荷額（百万円）



資料：牧之原市統計書H30（市ホームページ）

● 東名高速道路相良牧之原IC周辺地区整備構想（牧之原市） ※参考資料



資料：広報まきのはら2016.06（市ホームページ）